

2022

Face to Face
summer

ちゅうしんだより

since1978 vol.73

発行：中央信用金庫 〒636-0398 磐城郡田原本町132の10 ☎ 0744(33)3311

本店営業部	☎0744(33)3315代	南奈良支店	☎0742(62)3181代
新町出張所	☎0744(32)2882代	平群支店	☎0745(45)6500代
王寺支店	☎0745(72)2181代	高田支店	☎0745(23)3215代
三郷出張所	☎0745(31)7111代	畠田支店	☎0745(32)8411代
香芝支店	☎0745(76)2121代	二上支店	☎0745(78)6180代
法隆寺支店	☎0745(74)2631代	ますが支店	☎0744(24)7500代
結崎支店	☎0745(43)1288代	新庄支店	☎0745(69)6789代
		樋原支店	☎0744(25)6600代

さまざまなかたちで、地元をサポート!!

新型コロナウイルス感染症が収束した後に、様々な分野において「元に戻るもの」「元に戻らないもの」があると言われていますが、地元で育てていただいた“ならちゅうしん”として、こんな時にこそ、地元の市や町を支援、応援させていただこうと、さまざまなかたちの取り組みを行っています。

信金中央金庫から田原本町への1,000万円の寄付が実現



左・当金庫 高田理事長 中・信金中金 高橋大阪支店長 右・森 田原本町長
第三者共同で記者発表が行われました。

先般、当金庫からの推薦により田原本町が申請した「コミュニティFMラジオ事業」（令和5年開局予定）が採択されました。令和4年2月28日(月)に同町役場で贈呈式が行われ、信金中央金庫から田原本町へ1,000万円の寄付目録が贈呈されました。

田原本町での地域に特化したFM局の開設が待たれるばかりです。



来年の開局まではYouTubeで番組を配信

信金業界のセントラルバンクである信金中央金庫では、創立70周年記念事業として地域の課題解決及び持続可能な社会の実現に資するため全国各地の信用金庫と連携し、「SCBふるさと応援団」事業を展開しています。

具体的には企業版ふるさと納税等を活用して自治体の地域創生事業を応援する地域創生推進スキームで、

企業版ふるさと納税を活用して4つの市と町へ100万円を寄付

当金庫では地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の仕組み等を活用して県内各地の市や町の地域創生事業を応援し、地域経済社会の発展に貢献しています。

具体的には企業版ふるさと納税制度を活用し樋原市をはじめ県内の4つの市と町へ100万円を寄付させていただきました。

それぞれの市と町における寄付金の活用用途は表のとおりですが、当金庫では今後もさまざまなかたちで地元を応援して参ります。

なお、企業版ふるさと納税とは別に平群町関連では平群町地域振興センターと道の駅大和路へぐりくまがしステーションに対し合計100万円をイベント協賛金ならびに看板設置協力金として寄付させていただきました。



樋原市役所での贈呈式 亀田市長(右)



王寺町ではオリーブによる地域活性化事業がスタート

表1.それぞれの市と町への寄付金（100万円）の活用用途

地公体名	活用用途	贈呈時期
樋原市	未来につなぐ「マイ文化財プロジェクト」	令和4年3月
王寺町	オリーブ産業の創出による地域活性化事業	令和4年5月
三宅町	子育て支援体制の強化サポート	令和4年5月
天理市	スポーツによるまちづくりの推進	令和4年6月
平群町関連	道の駅大和路へぐりくまがしステーションにぎわい事業に協賛協力	令和4年4月

信用金庫の日・地域応援キャンペーン

信用金庫法が公布された昭和26年6月15日にちなんで、全国の信用金庫では時期を合わせて広報活動、社会貢献活動等を行っており、当金庫では一昨年まで毎年“ちゅうしんチャリティーコンサート”を開催していました。本年も残念ながら新型コロナ感染症の影響により3年連続でチャリティーコンサートは中止になりました。しかし「信用金庫の日・地域応援キャンペーン」の一環として役職員に募金を呼びかけ、また「信用金庫の日」当日には窓口で広報活動を行いました。

「信用金庫の日」当日に窓口で広報PR活動

6月15日(水)の信用金庫の日の当日、年金支給日で多数来店されるお客様に対し下記の4点セットを全店窓口にて2,000セットを配布、当金庫や信用金庫業界への理解を深めていただくと共に詐欺被害未然防止の啓蒙なども行いました。

この活動を通じて、今年も意義深い「信用金庫の日」となりました。



左から

- 抗菌マスクケース：コロナ対策
- しんきん「地域応援」キャンペーンチラシ：信用金庫業界PR
- やまとの安全（奈良県警本部発行の防犯情報紙）：詐欺被害未然防止啓蒙
- 明日香養護学校卒業生 岸本亜矢子さんデザインのコンパクトうちわ：障がい者支援



窓口で「信用金庫の日」などをPR



役職員293名が天理大学のウクライナ避難民支援募金に協力

当金庫の役職員で組織する“ちゅうしんボランティアクラブ”では、「6月15日の信用金庫の日」にちなんで天理大学のウクライナ避難民受け入れに伴う「天理大学国際支援募金」への協力を役職員に呼び掛けました。その結果293名が賛同、計32万円余りが集まり、それに金庫本体からの寄付金とを合わせて計50万円を寄贈いたしました。

贈呈式は令和4年6月15日(水)に当金庫本店にて行われましたが、天理大学では卒業生であるウクライナからの避難民（OBの女性とその家族2人）やウクライナから新たに受け入れる留学生の生活サポートなどに活用される予定です。

なお、天理大学と当金庫は4月に包括連携に関する協定を締結しています。



高田理事長(左から2人目)、天理大学・永尾学長(同3人目)

ATMは、1年365日年内無休で終日手数料0円

とってもオトクで便利なちゅうしんのキャッシュカード・ICキャッシュカード

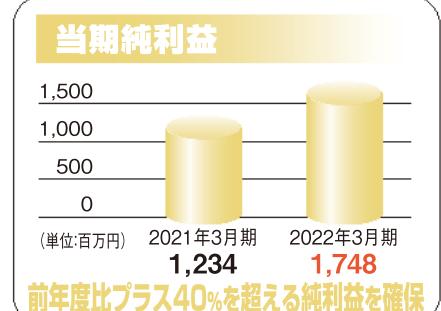
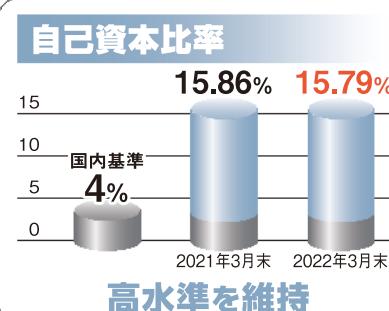
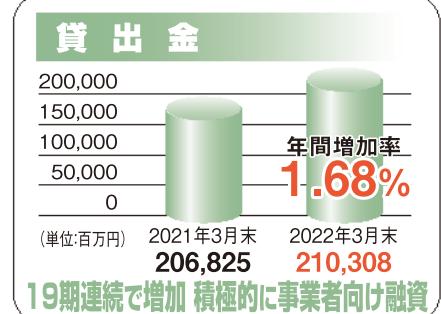
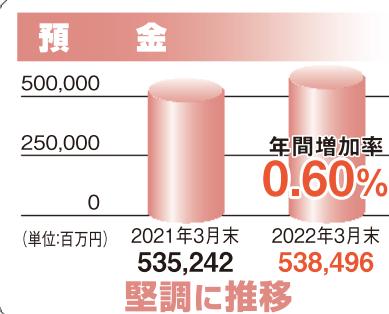
(注) 当金庫のキャッシュカード・ICキャッシュカードを県内三信金のATMで利用(入出金)された場合にかぎります。

2021年度

決算のご報告

2021年度決算につきましては、コロナ禍、そしてアフターコロナに向けて樂觀を許さない経営環境ではありましたが、皆様方のおかげをもちまして、預金・貸出金とも残高は堅調に増加いたしました。

とりわけ、当期純利益は前年度比41.6%増となり17億4,800万円を確保することができました。このような業績を上げることができましたのも、ひとえに皆様方のご愛顧の賜物、さらには、皆様方からの当金庫に対する信頼の証であると感謝いたしております。



村嶋清志さん／大和高田市在住 祭原良介さん／三郷町在住 今西 芽さん／天川村在住
○これら以外の作品も店内に展示していますので、お気軽に入りください。

ただいま高田支店では障がいのある作家さんの絵画展“きらり まちなかアート”を開催しています。同店でのこの取り組みは、NPO法人ならチャレンジの協力で令和3年12月から開催しており約3ヶ月ごとに作品を入れ替え、現在第三期の展示となっています。

お近くへお越しの際は、ぜひご来場ください。

○場 所：奈良中央信用金庫 高田支店 ロビー
大和高田市議野新町3-6
○期 間：第三期展示～令和4年9月30日(金)まで
・時 間：9時～15時(平日のみ)

栗おこしで特殊詐欺や交通事故の被害防止を啓発

年金受給日の4月15日(金)に王寺支店をはじめとする西和署管内の5つの支店では、お取引先の日進堂製菓と西和警察署が共同製作した「栗てす、警察におこしください」とパッケージに掲載された「栗おこし」と県警本部発行の防犯情報紙「やまとの安全」をセットして年金受給者の皆さんに配布しました。

各店の窓口やロビーでは警察官と支店の職員が協力して、高齢者の特殊詐欺や交通事故からの被害防止を訴えました。



西和警察署と連携して特殊詐欺被害防止等を啓発

香芝支店が開店50周年を迎えました。

当金庫2番目の支店として昭和47年4月5日に開店した香芝支店ですが、今春に50周年の記念すべき節目を迎えました。同店では地元の皆様からの長年にわたるご支援ごひいきに対する感謝の気持ちを込めた記念品を窓口などでお渡しさせていただきました。これからも香芝支店に対しまして末永いご愛顧をよろしくお願いいたします。



お客様に記念品を進呈

第11回「なら・みらい創造プロジェクト」の助成団体が決定しました。

当金庫では県内で活動するNPOやボランティア団体等を資金面でサポートする活動を続けていますが、奈良県地域貢献サポート基金団体支援寄付のスキームを活用した第11回「なら・みらい創造プロジェクト」の助成5団体が決定しました。各団体には19万円ずつが助成金として贈られますが、7月20日(木)に県庁にて贈呈式があり、高田理事長から土屋



土屋副知事 高田理事長

副知事に目録が贈呈され、奈良県からは感謝状を頂きました。

なお、この助成金は当金庫の役職員個人（「ちゅうしんボランティアクラブ」）と金庫本体からのマッチングギフト方式の積立金が原資となっています。

ウクライナへの人道危機救援金として500万円を寄付

3月17日(木)、当金庫ではウクライナに対する人道危機救援金として日本赤十字社奈良県支部を通じて500万円を寄付いたしました。

寄付金の使途ですが、ウクライナでの人道危機対応及びウクライナからの避難民を受け入れる周辺国とその他の国々における救援活動を支援するために使われます。



高田理事長 日赤奈良県支部・青山事務局長

第11回「なら・みらい創造プロジェクト」助成団体

助成団体名	活動テーマ
特定非営利活動法人 おひさまひろば	子育て支援・地域支援
特定非営利活動法人 京終	まちづくり・観光振興
特定非営利活動法人 なら福祉介護ネット	一人暮らし高齢者支援
特定非営利活動法人 子育て研究所tocotoco	まちづくり・子育て支援
特定非営利活動法人 共生学舎	子どもの健全育成

高田理事長が「角角鹿鹿」(奈良テレビ) で田原本町を案内

奈良テレビ放送の地元紹介番組「加藤雅也の角角鹿鹿」のロケが5月はじめに田原本町内であり、当金庫の高田理事長が案内人として出演しました。本店の地元田原本の最新グルメスポットや260年以上続く味噌蔵、国内シェア60%を超える業務用全自動たまご焼機の老舗メーカーなどを案内しました。

すでに放送は終了していますが、奈良テレビのホームページではロケの様子が紹介されていますので、ぜひご覧ください。



本店前での一コマ

本年4月の
新入職員12名です。

Face to Faceを
モットーに、
わたしたちが
笑顔で皆様方を各店で
お迎えいたしますので、
ぜひご来店ください。



We are Freshers!